

佐久間  
久  
郎著

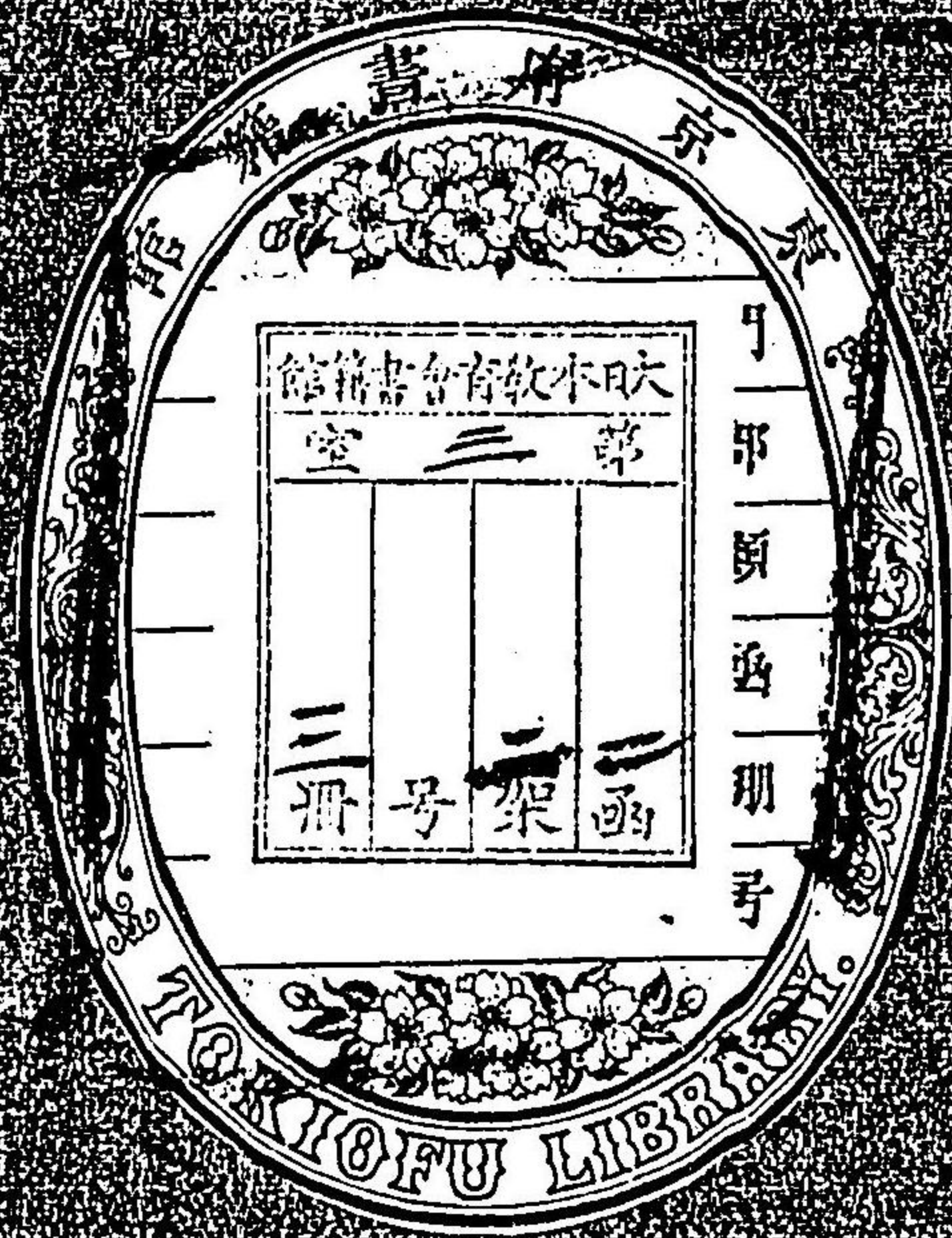
岡山縣地誌略

備中ノ部

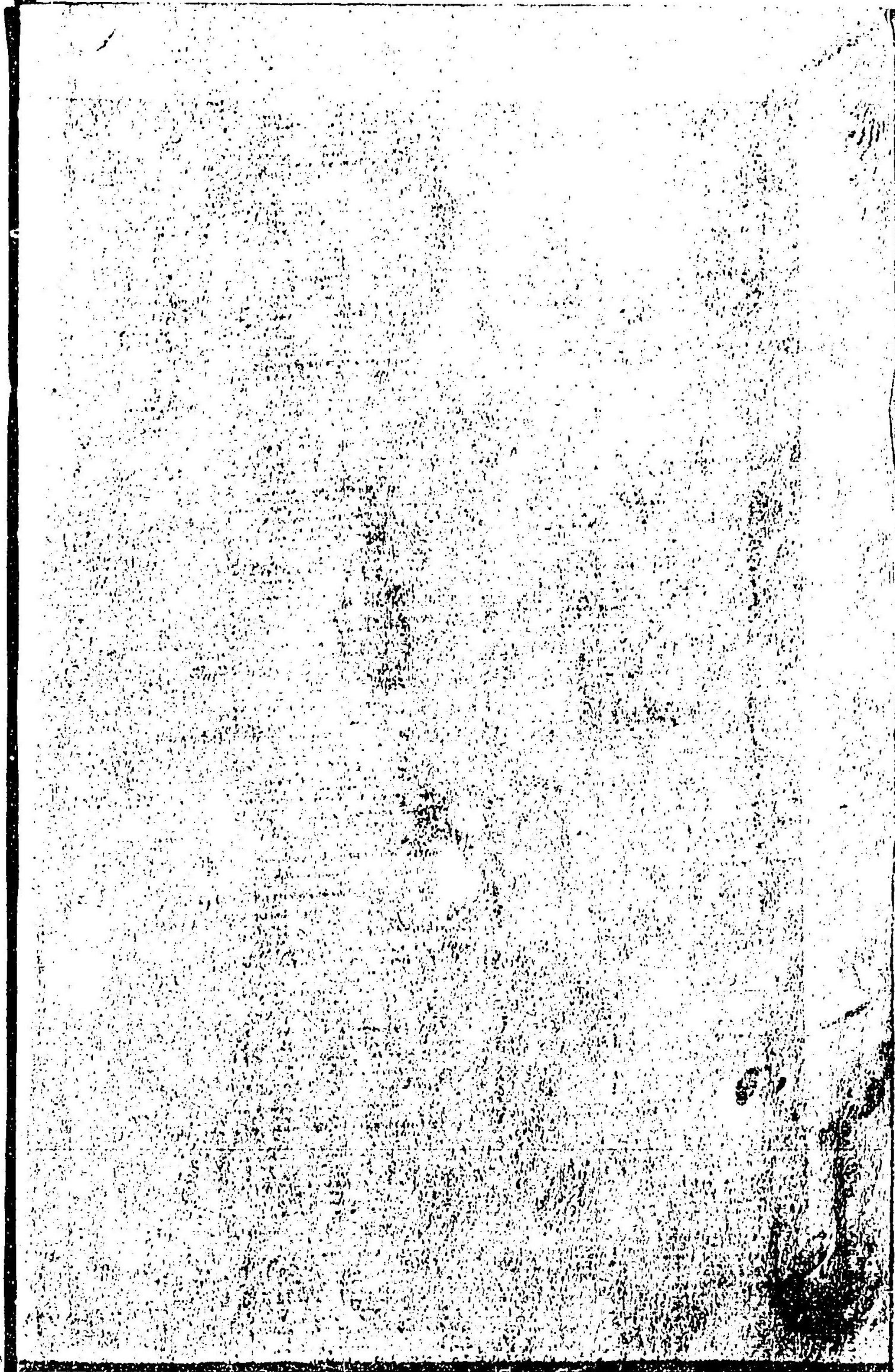
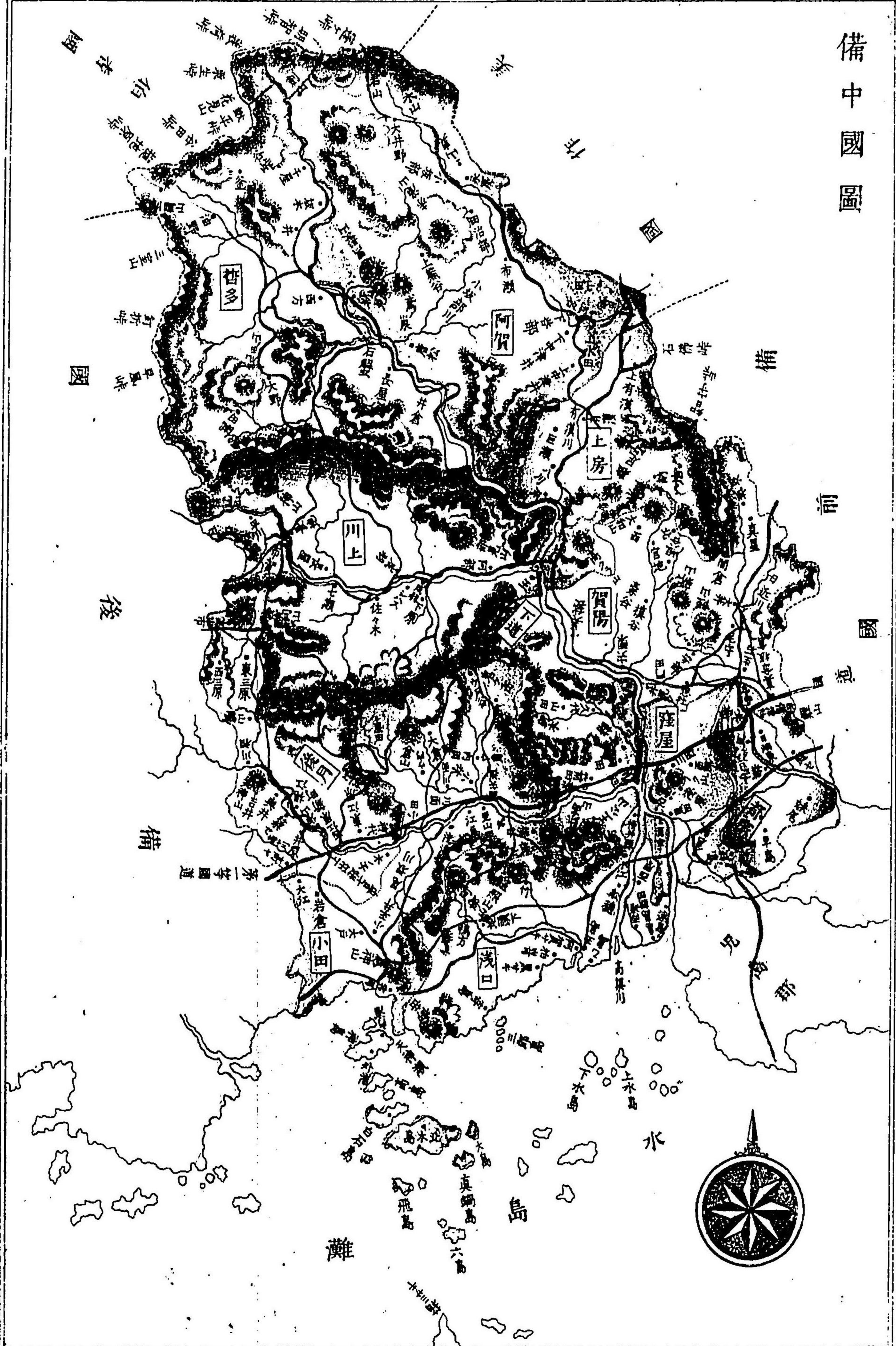
二

特31

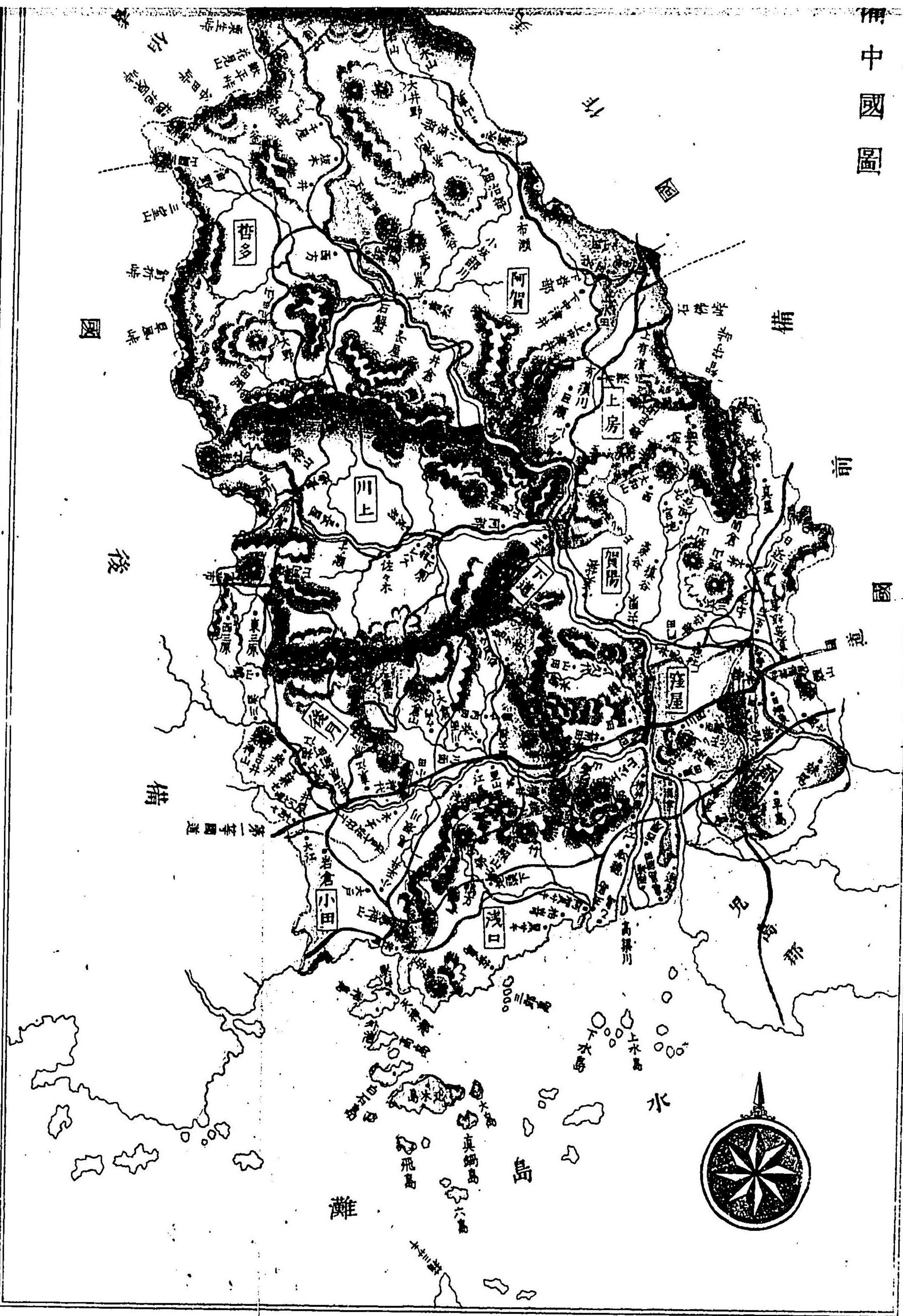
311



備中國圖



備中國圖

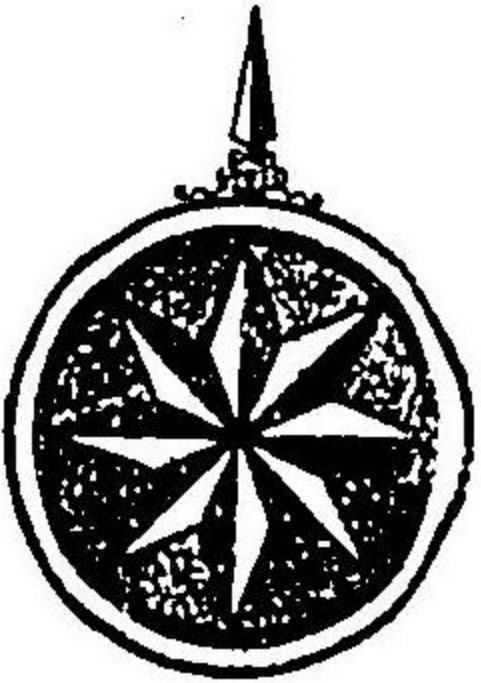


備

前

國

水



灘

後

備

第一等國道

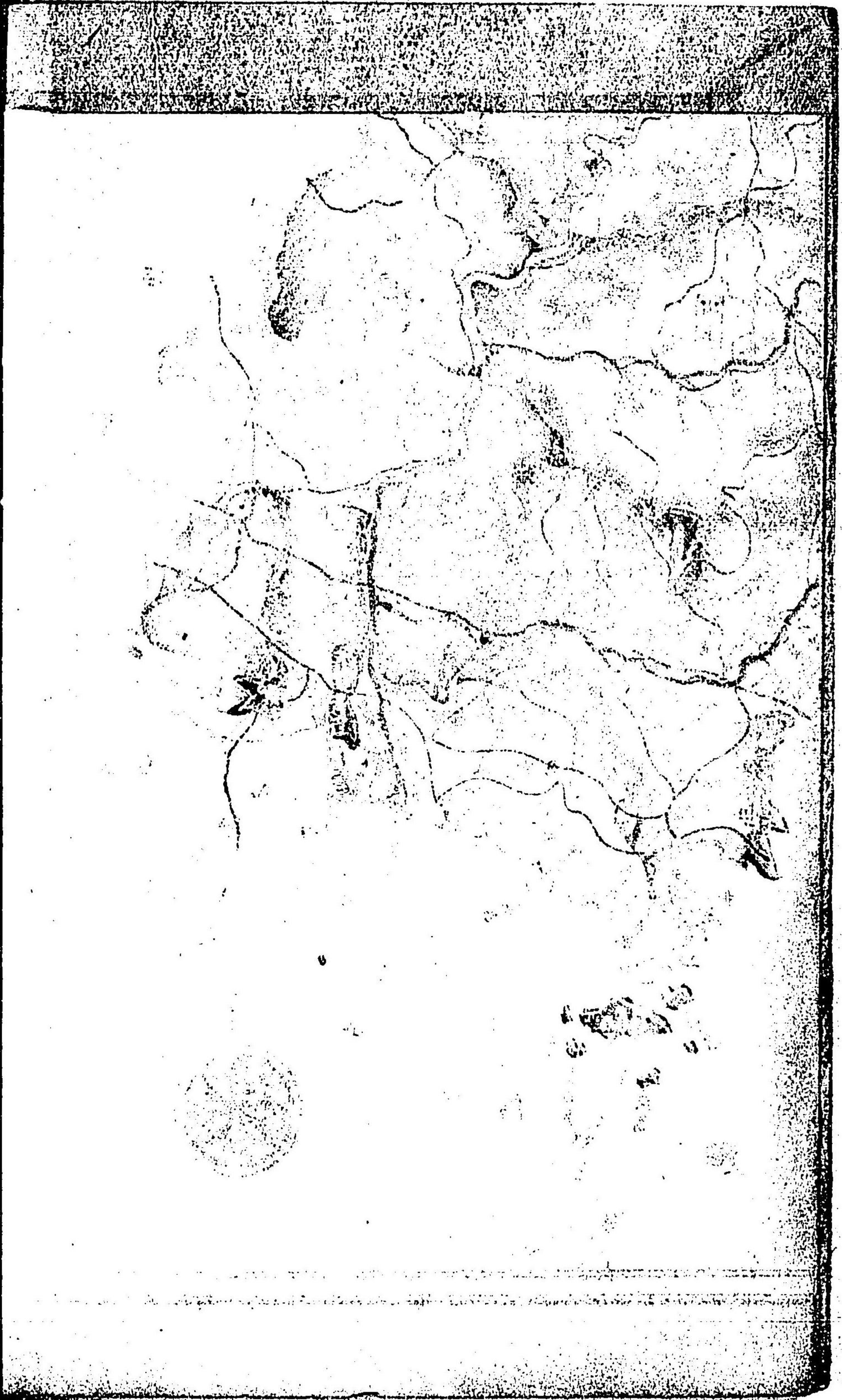
岡山縣地誌卷第二卷

備中誌

本國ハ東西ノ直經十里、南北十九里ニテ、周回、七十八里ナリ、寒暖ノ候、鞆備前ニ同トス、

小田郡

東ハ、下道郡ニ接シ、南方東半ハ、淺口郡ニ界ヒ、西半ハ海ニ瀕シ、正西ハ備後ノ深津郡ニ隣リ、西ヨリ北ニ繞リテ、後月、川上ノ兩郡ニ聯合ス、村數六十七、人口六万六千六百五十餘アリ、郡ノ中央北部ニハ、國道東西ニ貫キテ、矢掛ノ驛



アリ、此地ヨリ、東西沿道ノ南北ハ、土地稍平坦ナリ、  
矢掛ヨリ、川上郡ニ至ル、北通ノ山道ニ、鬼嶽ト稱スル地アリ、漢水萦回シテ、坂徑頗ル凸凹ナリ、大倉山ハ、大倉村ノ西北ニ峙テリ、之ヲ郡北ノ高山トス、  
椽掛山ハ、小田川ノ南ニ在リテ、山上ニ墨趾アリ、往昔、毛利元清ノ守リシ所ト云フ、此山頂上ヨリ以西ハ、本郡ニ屬シ、以東ハ下道郡ニ屬セリ、  
小田川ハ、後月郡ヨリ来リ、小田村ノ南ヲ過キテ、

斜ニ東北ニ向ヒ、淺海村ニ至リテ、尾坂川ヲ併セ、江良、川面、二村ハ間ヲ東流シ、更ニ小林川ニ會シテ、矢掛ノ南ヲ環リ、里山田、中、東、三、成、及ヒ横谷等、諸村ノ間ヲ歷テ、下道郡ニ入ル、  
川面川ハ、星田村ノ山間ヨリ来リ、宇内村ヲ過キテ、北方ノ小流ヲ併セ、川面村ヲ貫キテ、小林川ニ會同ス、  
小林川ハ、郡ノ東北隅、宇戸谷ニ發源シ、高末、宇角、内田等ノ諸村ノ間ヲ南流シ、小林村ニ至リテ、川面川ヲ合セ、矢掛ノ市西ニ沿ヒテ、小田川ニ注ク、

笠岡港之圖



笠岡港ハ、應神山ノ西、海頭ニ在リテ、人烟稠密、市街頗ル蕃盛ナリ、港東ノ一小山ヨリ笠岡ノ古城ト稱ス、昔々、陶山義高ノ據守セシ所ナリ、笠岡ヨリ後月郡七日市ニ通セル、三等縣道中、小平井、大戸、岩倉、大江等、諸村ノ山地、南北凡ソ二里

餘ノ間、山岡丘阜、蜿蜒起伏シテ、平坦少ナシ、笠岡ノ南、海上ニハ、大小ノ嶋嶼、點々羅列ス、其大ナルモ、ノヲ、神島、白石、北木、真鍋ノ五島トス、神島ハ、周回四里餘、島中山脉東西ニ連亘シテ、人家其南北ニ散布セリ、南方ノ部落ヲ外浦ト云ヒ、

神島天神瀨之圖



北夕内浦ト云フ内浦ノ東角松林中ニ菅公ノ祠アリ華表ノ前一帶ノ海峡ヲナシテ淺口郡ト相對ス此間ヲ天神瀬ト云フ景色頗ル絶佳ナリ高島ハ神武帝ノ行宮アリシ所ト云フ北面ノ濱岸ニ一小村落アリ王泊リト名ク白石島ハ高島ノ南ニ在リテ一巨石島岸ノ西北海中ニ突立シ石頭白色ニシテ遠ク波上ニ表見セリ乃チ島名ノ因テ起ル所ナリ北木島ハ五大島中ノ巨擘ニシテ狀東西ニ長ク周四五里餘ニ亘リテ人烟各所ニ散在セリ真鍋

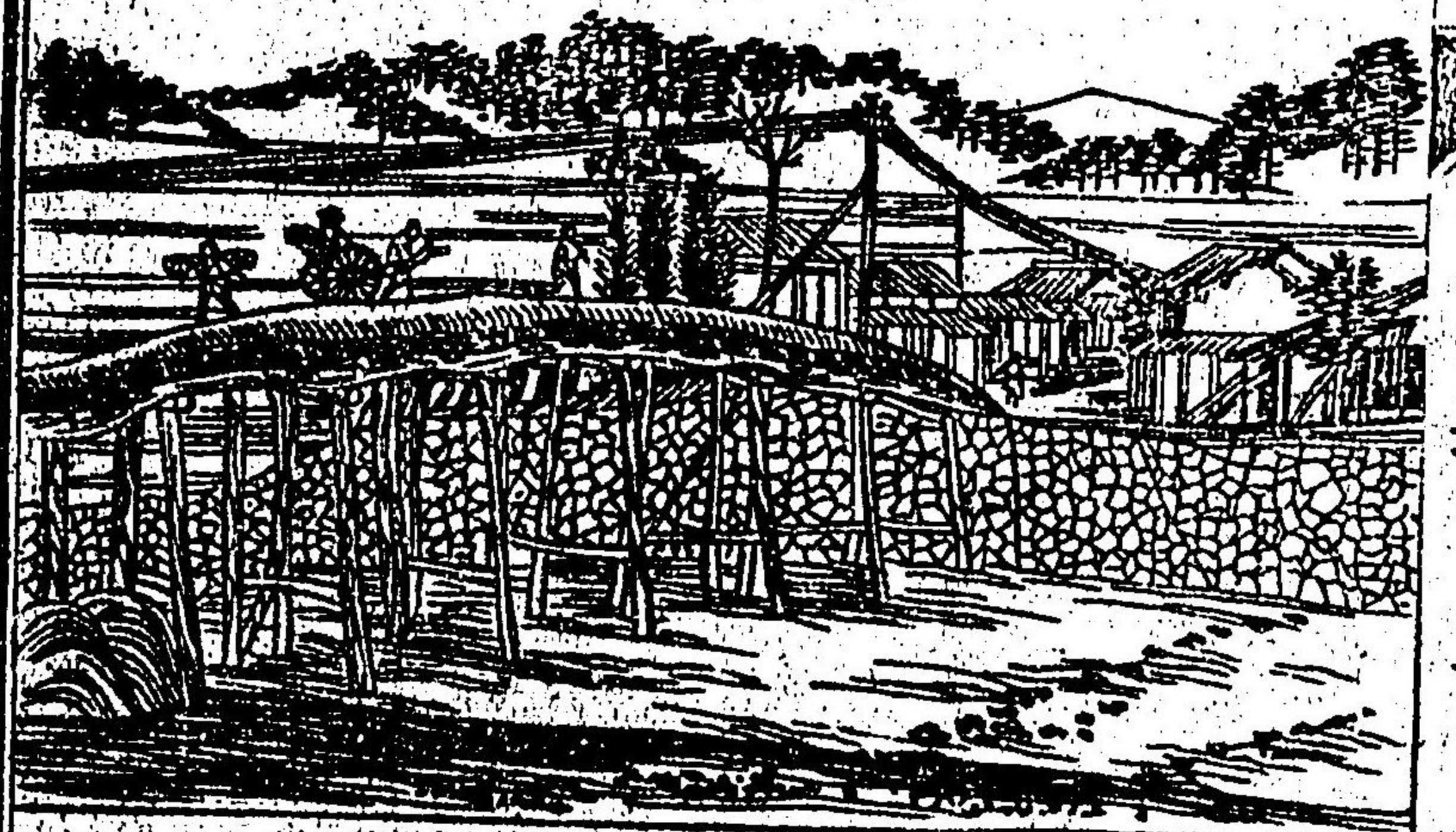
島ハ其東南ニ在リテ笠岡ヲ隔ツル一海上五里許ナリ

六島ハ別ニ南方ニ斗出シテ讃岐ノ箱三崎ト相隔タル一層ニ一里半餘ナリ物産ハ蘭席綿木綿生糸笠岡縮緬矢掛抽餅子松茸蕃薯及ヒ海魚ノ類ナリ

後月郡

東ヨリ南ニ続リテ小田郡ニ界ヒ西ハ備後ノ安那神石ノ二郡ニ隣リ北ハ川上郡ニ聯接ス村數三十一人口三万千百六十餘アリ

七日市日芳橋ノ圖



郡中山多シト雖凡田園  
亦數ナカラストス南部  
ニハ國道東西ニ斜通シ  
テ七日市ノ驛アリ驛ノ  
東部ハ小田川ニ跨リテ  
四十餘間ノ土橋ヲ架シ  
タリ之ヲ日芳橋ト云フ  
西江原村ノ中、新町ハ  
七日市ニ連接シ東西ニ  
十餘町人家相列シテ一

ノ市街ヲナセリ、

七日市ノ西北九丁餘ニ井原村アリ、國道以北三  
等縣道中ノ小市場ナリ、

西江原村ノ北方山溪間ニ巨刹アリ、永祥寺ト云  
フ、寺ノ東西ニ瀑布アリ、東瀧西瀧ト称ス、此地樹  
木鬱葱トシテ、風色甚々閑雅ナリ、

神代村ノ西ニ高越山アリ、郡東小山脈中ノ稍高  
キモノナリ、此山ハ昔シ宇都宮貞綱ノ據守セシ  
所ニシテ、山上今尚其壘址ヲ存セリ、

小田川ニ枕ミテ、吉井ノ村北ニ、楓山アリ、樹巖並



秀テ、東麓ニ菅公ノ祠アリ、此地川ヲ排ミテ、兩岸茂林相對シ、中間ノ水流更ニ縁ヲ加ヘ、景色最モ幽逸ナリ、之ヲ吉井ノ天神山ト云フ、小田川ハ、備後ヨリ來リ、郡ノ中央西部ニ入リテ、川相村ヲ貫キ、山鳴川ヲ合セ、榮田シテ、東ニ向ヒ、吉井ノ天神溪ヲ環リ、稍東南ニ流レテ、吉井、與井、築瀨、梶江、井原、北山等、諸村ノ間ヲ流通シ、上出部、西江原ノ兩村間ヨリ、更ニ東折シ、東江原、本ノ子ノ二村ヲ過テ、神代村ノ南端ヲ經テ、小田郡ニ入ル、

山鳴川ハ、川上郡布賀村ヨリ來リテ、郡ハ西北隅、西三原、東三原ノ兩村間ヲ南流シ、山鳴村ヲ過キテ、小田川ニ會ス、

高屋川ハ、備後ノ安那郡三谷村ヨリ來リ、郡ノ高屋村ヲ貫キテ、稍東南ニ流レ、小田郡ノ北境ヲ環リ、西折レテ、再ヒ備後ニ入ル、

物産ハ、烟草、綿、木綿、乾温、酒、醬油、油、紙、藺席、石灰、水炭、及ヒ松茸等ナリ、

川上郡

東ハ高梁川ヲ隔テ、阿賀上房ノ二郡ニ界ヒ、南

ハ下道、小田、後月ノ三郡ニ聯合シ、西ハ備後ノ神石郡ニ隣リ、北ノ一方ハ、柘多郡ニ接ス、村數五十、人口三万九千七百餘アリ、全郡、山岡丘陵、蜿蜒起伏シテ、田野少ナシ、彌高山ハ、西南部ノ高山市村ノ東ニ在リテ、郡中ノ高峰トス、阿部見山ハ、阿部村ノ西北ニ聳エ、樹木、岳石ノ間ニ蕃茂シ、頂山ニハ巨巖更ニ突立シテ、山容自然ニ雅致アリ、天神山ハ、北部ノ高山ナリ、此地山脉相連亘シテ、西北ノ極ニ、猪辻山アリ、之ヲ備後ノ國境トス、

成羽川ハ、備後ノ神石郡ヨリ來リ、猪辻山ノ南ヲ過テ、直ニ東南ニ向ヒ、郡ノ中央ヲ貫流シ、南北ノ諸溪流ヲ併セ、玉村ノ北ニ至リテ、高梁川ニ會同ス、平川、長地、布賀、長屋、七瀬、佐々木、臈敷、成羽、下原、阿部等ハ、皆此河旁ノ村落ナリ、郡ノ北部ニ、吹屋村アリ、此地ハ大同年間ヨリ、連綿トシテ休山ナキ、一ノ銅坑アル所ニシテ、山中為ニ市街ヲナセリ、之ヲ國中銅坑ノ冠トス、物産ハ、銅、鉛、綠礬、酸化鐵、烟草、茶、紙、炭等ナリ、

東南阿賀川上ノ二郡ニ联接シ、西ハ備後ノ奴賀  
郡ニ界ヒ、北ハ伯耆ノ日野郡ニ隣ル、村數三十、人  
口一万九千七百七十餘アリ、  
郡ノ西北、伯耆備後國境ハ、群山重疊シテ、平行ナ  
ク、北ハ奥谷、谷田、槌地原ノ諸峠アリ、皆伯州ノ通  
路ナリ、  
伯耆備後ノ境上ニ跨ルルヲ三國山ト云フ、稍南  
ニ三室山アリ、釘折峠、早風峠等ハ、共ニ備後ノ通  
路ナリ、  
荒戸山ハ、田洲、大野ノ兩村間ニ跨リテ、山勢崔嵬、

之ヲ南部ノ峻嶺トス、  
全郡田圃甚タ少ナク、其アルモノハ、僅ニ山溪間  
若クハ河畔ノ近傍ノミ、大小ノ溪流ハ、皆高梁川  
ノ上流ニシテ、其源數派アリ、一ハ阿賀郡劔山ノ  
溪間ヨリ來リ、千屋、坂本、井、西方等諸村ノ東ヲ環  
リ、郡ノ東部ヲ南流直下ス、一ハ西北、油野、高瀬、釜  
村等ノ山間ヨリ出テ、更ニ南方ノニ溪流ヲ併セ、  
紫田シテ、東南ニ下リ、石蟹村ニ至リテ、二川始テ  
會合シ、長屋、井倉ノ東ヨリ、郡境ニ沿ヒテ、東行南  
折シ、上房川上ノ兩郡間ニ入ル、此間ニ蟻瀬、蜂瀬

ト稱スル急湍アリ、舟行太夕危険ニシテ、通夜  
ノ難アリト云フ、  
物産ハ、銅、鐵、鐵砂、烟草、炭、蕨、薯蕷、篠子等ナリ、

### 阿賀郡

東ハ、美作ノ直島郡ニ界ヒ、南西、上房、川上、谷多ノ  
三郡ニ連接シ、北ハ、伯耆ノ日野郡ニ隣ル、村數三  
十六、人口三万零七百六十餘アリ、  
全郡概ホ山多クシテ、田野少ナシ、唯東南端、上中  
津井、下中津井、下岩部、五名山田、上水田等、諸村ノ  
間、方ニ里許、土地平坦ニテ、田圃極メテ膏腴也、

官地村ノ内、水田新町ト云フハ、上房郡高梁村ヨ  
リ、作州津山ニ至ル、縣道中ノ山驛ナリ、  
上水田村ノ山中ニ、大屈竇アリ、鐘乳竇ト云フ、竇  
口西北ニ向ヒ、高三間、幅一間許、内暗黒ニテ、入ニ  
從ヒ漸ク底下ス、中間ハ空濶ニシテ、平坦ナル處  
方六七間、高二丈、或ハ一丈餘、岩石ハ皆皓白色ニ  
テ、天然各種ノ奇狀ヲナシ、或ハ籠中ニ雙魚ヲ盛  
タル如キアリ、或ハ田圃畦畝ノ狀アリ、或ハ伏釜  
ノ如キアリ、其他數多ノ形狀、實ニ人造ノ如シ、奇  
モ亦謂フヘカラス、來リ觀者毎ニ火ヲ照シテ出

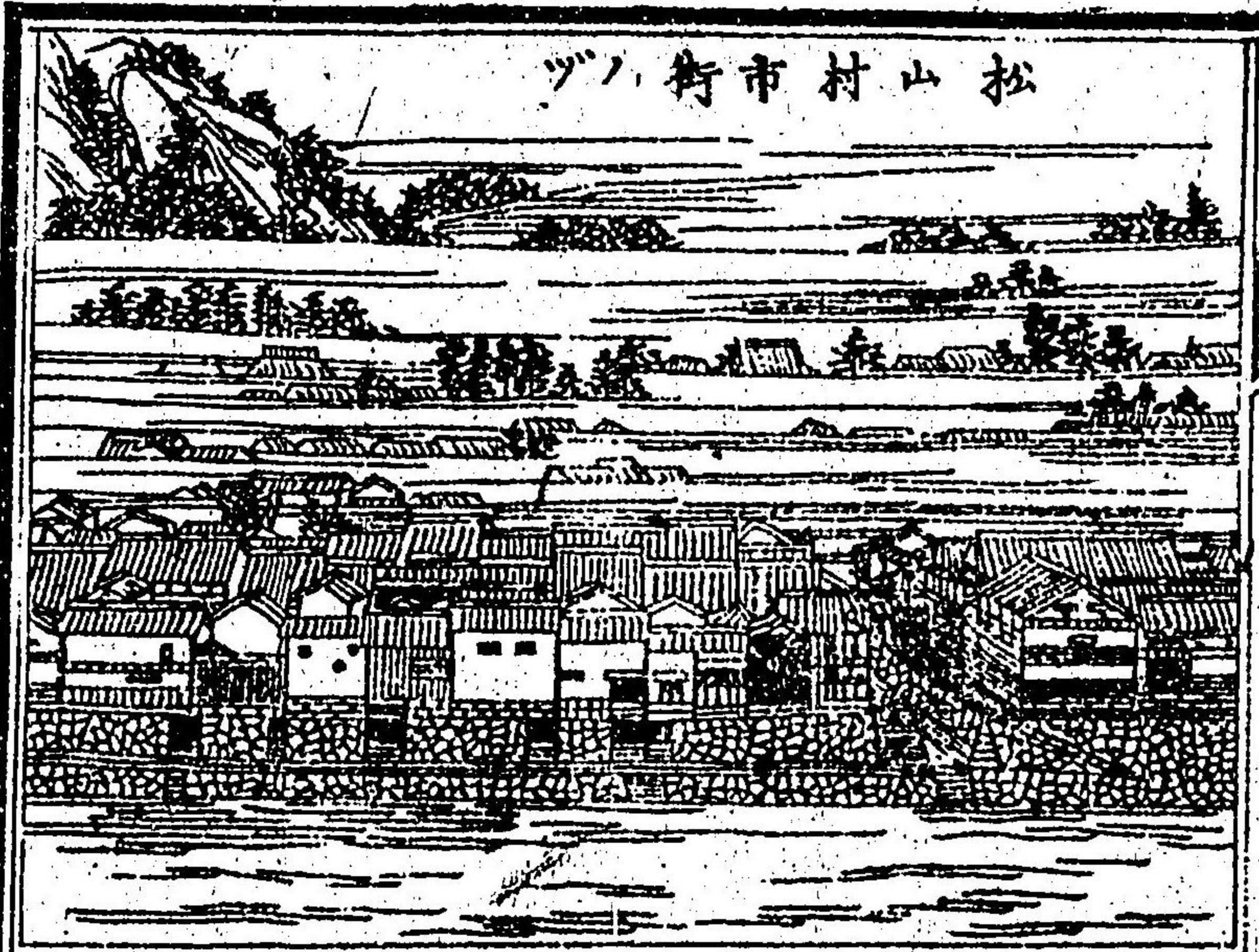
入ス、此實空濶ナル處、數十間ニシテ稍隘少トナ  
リ、滴泉自然ニ流ヲナシテ、極所未タ詳カナラス  
ト云フ、之ヲ國中第一ノ奇觀トス、  
新見村ハ、郡ノ中央西部ニ在リテ、入畑繁華之ヲ  
郡中ノ小都會トス、高嶺、黒髮山等、其東北ニ連レ  
リ、  
赤滝山ハ、中央部ノ高山ニテ、多治郡、上熱谷ノ西  
村間ニ峙テリ、  
番木、君、銀、花見ノ群峰ハ、北方ニ連リテ、共ニ伯耆  
ノ國境ヲ限レリ、

鉄平、栗生、菱、荷、明智、蓬ノ諸峠ハ、皆北通ノ險路ナ  
リ、  
小坂部川ハ、大井野村ノ山間ニ發源シ、山奥未富  
小坂部、田沼部等ノ諸村ノ間ヲ屈曲シテ、南ニ流  
レ、布瀬村ニ至リテ、稍西南ニ環リ、唐松村ヲ貫通  
シテ、高梁川ニ入ル、  
物産ハ、鐵、銅、烟草、茶、紙、綿、石綿、鐘乳石、石灰、炭、突羽  
子、獨活、薯蕷、及ビ八眼、縹、薯ナリ、

上房郡

東ハ、備前ノ津高郡ニ接シ、南ハ、賀陽郡ニ界ト、西

松山村市街ノツ



ハ高梁川ヲ隔テ、川上郡ニ隣ル北ノ一方ハ、阿賀郡ナリ、村數十七、人口二万四千二百六十餘アリ、郡中、山脉起伏シテ田野少ナシ、松山村ハ、高梁川ノ東岸ニ在リテ、人烟繁盛、市街東西ニ短クシテ、南北ニ長ク、戸數千九百

松山村城ノ圖



三十五、人口七千八百七十餘アリ、之ヲ國中ノ一都會トス、松山村ノ市北ニ城山アリ、舊藩主板倉氏ノ城壘アリシ所ニテ、西麓ニハ高梁川ノ流ヲ帶ヒ、樹木蒼然トシテ、山容頗ル勝景ナリ、高倉山一ニ愛宕ハ、山ト云フ、松山ノ南ニ在リ、雞足山ハ、其稍東方ニ峙テリ、郡ノ東境ニ

ハ智守、石佛ノ二峠アリテ、共ニ備前ノ通路トス、  
有漢川ハ、源ヲ上有漢村ノ山間ニ發シ、有漢、巨瀬、  
八川等ノ諸村ノ間ヲ、西南ニ環流シ、今津村ニ至  
リテ、高梁川ニ入ル、  
物産ハ、檀紙、烟草、茶、藍、大豆、銅、赤瓦、結、鯉、鱈、魚等  
ナリ

賀陽郡

東ヨリ北ニ繞リテ、備前ノ津高郡ニ界ヒ、正北ハ、  
上房郡ニ接シ、西南ハ、下道、窪屋、津宇ノ三郡ニ聯  
合ス、村數五十九、人口三万九千六百餘アリ、

郡中ノ地勢、東北山多クシテ、中央以南ハ、田園稍  
開ケタリ、經山一ニ吉備ノ山ト云フハ、東南備前ノ境ニ在  
リテ、西麓ニ吉備津ノ神社アリ、國幣ノ中社ニシ  
テ、規模太ク壯宏ナリ、祠後ノ山中謂ユル細谷川  
ノアル所ナリ、下ニ宮内ノ小市街アリ、稍西北ヲ  
板倉真金村ノ驛トス  
延瀬村ハ、第一等縣道中ノ一驛ニテ、都宇郡ノ撫  
川村ハ相接セリ、  
足守村ハ、郡ノ中央部ニ在リテ、市街足守川ヲ押  
ミテ、人烟稍密ナリ、此地兩岸ノ市後ハ、山岡圍繞

ス、東ニ鍛冶山アリ、西ヲ宮地山ト云フ、  
經山ハ、美川、安部兩村ノ東北ニ聳エタル、郡中ノ  
高峰ニテ、全山樹木少ナク、唯頂上ニ至リテ、巨松  
數百株、翠葉風ニ鼓シテ、遙ニ眺望ヲ安ヘリ、新山  
ハ、其北面ニ連リテ、山腰ニ一株大ナル櫻樹アリ、  
花葩清艶ナルヲ以テ、緋櫻ノ稱アリト云フ、  
大和山ハ、宮地村ノ北方ニ在リテ、上房郡ノ境上  
ニ跨レリ、之ヲ西北部ノ高嶺トス、  
足守川川モト云フ大井ハ、郡北ノ掛畑、真星、及ヒ間倉村  
等ノ山溪間ニ發源シ、屈曲シテ東南ニ流レ、大井

村ニ至リテ、日近川ヲ併セ、足守村ヲ貫通シ、生石  
村ヲ經テ都宇郡ニ入ル、  
櫻川俗ニ天井ト稱スハ、經山ノ北方ヨリ出テ、美川村ヲ  
貫キ、斜ニ東南ニ環リテ、湛井ノ溝渠ニ注ク、此川、  
尋常諸流ニ異ナリテ、河道田野平面中ニ隆起シ、  
美川村ノ北ヨリ、下流幾セント一里許ハ、兩堤青松  
相連リテ、一帶ノ砂岡ヲナシ、平時ハ滴水ナク、偶  
雨水漲溢スルヤ、左右ノ村落田圃屢水害ニ罹ル  
ト云ス、  
湛井ノ溝古老相傳ヘテ、昔シ妹尾兼ハ、源ヲ井尻



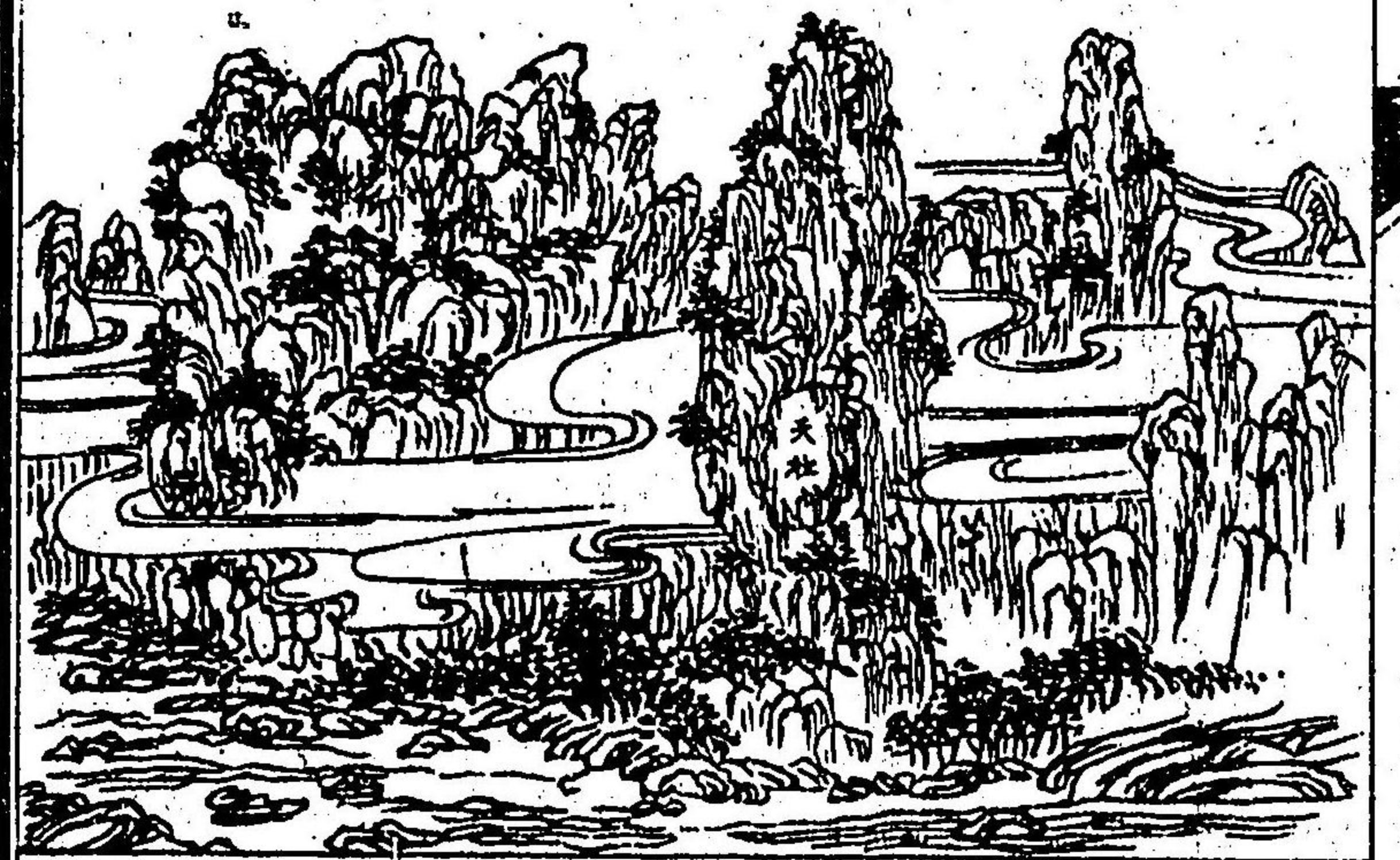
野村ヨリ、高粱川ニ取リ  
 テ、門田村ヲ貫通シ、惣社  
 村ノ北ヲ環リテ、田野ノ  
 間ヲ東流シ、櫻川ヲ合セ  
 テ足守川ニ會同ス、此溝  
 渠、大河ノ流ヲ受ケ、平時  
 乾水ノ患ナク、郡ノ西南  
 部、之ヲ以テ灌漑極ノテ  
 便ナリト云フ、  
 旗谷川ハ、上房郡納地村

櫻川ヨリ山ヲ望ム



ノ山間ヨリ來リ、北、西、官地、岨谷、旗谷ノ諸村ノ間  
 ヲ南流シ、安栗村ニ至リテ高粱川ニ注ク、  
 旗谷村ノ北方ニ、豪溪ト稱スルアリ、溪口東ニ向  
 ヒニ、旗谷川ニ枕ミ、巉岳十數頭、峯然トシテ雲中  
 ニ屏列シ、矮松綠樹、岳石ノ間ニ雜生シ、風景頗ル  
 佳絶ナリ、昔シ武元實備前ノ人ニテ登々庵ト號ス、此地ニ遊ヒ  
 テ、巉岳ノ中央ニ天柱ノ二字ヲ大書シ、從テ之ヲ  
 鏤刻ニ附セリト云フ、今其字形判然トシテ、一ノ  
 奇觀ヲ副ヘタリ、  
 美袋村ハ、高粱川ノ東岸ニ沿ヒタル、山驛ニテ、是

圖ノ溪豪



ヨリ南方惣社村へ至ル  
ノ間ニ権現岳ト稱スル  
嶮阻アリ此地車馬ノ來  
往太々危険ナリ、  
物産ハ綿、木綿、蘭席、松茸、  
牛蒡、陶器及ヒ阿曾ノ鑄  
物等ナリ、  
都宇郡  
本國ノ東南端ニ在リテ、  
東ハ賀陽郡ニ接シ、足守

川ノ河口ニ至リテ、僅ニ備前ノ御野郡ニ對シ、南  
ハ兒島ノ興除新田ニ界ト、西ハ窪屋郡ニ隣ル、村  
數三十八、人口二万七千九百餘アリ、  
全郡田野多クシテ、土地概テ平坦ナリ、北部ニハ  
國道東西ニ貫通セリ、  
撫川、早嶋、妹尾ノ三村ハ共ニ郡中ノ小市街也、  
山地村ノ西北ニ一山アリ、日差山ト云フ、巖石重  
疊シテ、松樹其間ニ雜茂シ、山上ノ風景最モ間雅  
ナリ、  
足守川ハ、賀陽郡ヨリ來リ、津寺、矢部、日畑、撫川等

ノ諸村ノ間ヲ斜ニ東南ニ向ヒ、中央部ノ溝水ヲ合セ、郡ノ東境ヲ環リテ、兒島ノ内灣ニ注ク、物産ハ、綿、蘭席、銅、撫川團扇等ナリ、

窪屋郡

東ハ津守郡ニ界ヒ、南ハ備前ノ兒島ニ隣リ、西北ハ淺口、下道、賀陽ノ三郡ニ聯合ス、村數四十、人口三万三千二百餘アリ、全郡地勢平夷ニシテ、山少ナシ、倉敷村ハ南部ニ在リテ、人烟稠密、市坊蕃盛ナリ、之ヲ郡中ノ名邑トス、市坊ノ南、湖水相通シテ舟楫ノ便アリ、名ヶ

テ潮川ト云フ、

國道ノ南ニ福山アリ、三因、西郡、淺原、ノ三村間ニ跨リ、之ヲ郡中ノ高峰トス、

羽島村ノ南ニ一小山アリ日間山ト云フ、山腹ニ寺アリテ、法輪寺ト稱ス、山中ニ櫻樹アリテ、海望景色ノ勝地ナリ、

高梁川ハ、郡ノ西端ヲ南流シ、古地村ノ南ヨリ、二派トナリ、一ハ直ニ淺口郡ニ入り、一ハ東流シテ、黒田村ニ至リ曲折シテ南ニ赴キ、酒津、富久、水江、安江、中島、四十瀬、富井ノ諸村ヲ貫流シ、福井村ヲ

經テ、淺口、兒島、兩郡間ニ入ル、  
物産ハ、綿、陶器等ナリ、

下道郡

東北ハ、高梁川ヲ隔テ、窪屋、賀陽ノ兩郡ニ界ヒ、  
南ハ淺口郡ニ接シ、西ヨリ北ニ環リテ、小田、川上  
ノ二郡ニ隣ル、村數二十二、人口二万六千五百七  
十餘アリ、  
全郡山多クシテ、田野少ナシ、南部ニハ國道東西  
ニ通シテ、河邊ノ驛アリ、驛ノ西北十丁許ニ岡田  
村アリ共ニ郡中ノ小市街ナリ、

王公山ハ、二万村ノ西北ニテ、淺口ノ郡境ニ在リ、  
其西ニ攀ハタルヲ、彌高山ト云フ、之ヲ郡中南部  
ノ高山トス、

鷲峰山ハ、國道ノ北ニ在リテ、小田郡ノ境上ニ跨  
リ、山上ノ寺ヲ捧澤寺ト云フ、此地ヲ以テ西郡  
ノ境界トス、

麻佐木山ハ、北部ニ在リテ、郡中第一ノ高峰ナリ、  
山頂ノ松林中ニ一小祠アリ、麻佐木ノ神社ト云  
フ、此山ノ支脈東西ニ亘リテ、北境ヲ圍繞セリ、  
東北隅、高梁川ニ枕ミテ、奇巖巍然トシテ河岸ニ

屏列セルヲ茶臼嶽ト称ス、此地ハ風景最モ絶勝ナリ、  
箭田村ハ、吉備真備公生誕ノ地ト云フ、村中ニ公ノ古墳アリ、向ニ舊領主伊東氏碑ヲ其旁ニ建テテ、銘ヲ其表ニ勒セリ、  
新本川ハ、新本村ノ山間ニ發源シ、山田、久代、御諸等ノ諸村ノ間ヲ東南ニ流レテ、高梁川ニ入ル、物産ハ、銅、綿、年魚等ナリ、  
淺口郡  
東ハ、窪屋郡ニ界ト、高梁川ノ河口ニ至リテ、備前

ノ兒島郡ト相對シ、南一帶海ヲ受ク、西北ハ、小田下道ノ二郡ニ隣ル、村數四十、人口七万七千九百五十餘ナリ、  
全郡田野多ク、土地概ホ平行ナリ、唯南北ノ郡境山峰東西ニ連亘シテ、一郡ノ形勢ヲナセリ、  
玉島港ハ、東南ノ海頭ニ在リテ、港口南ニ向ヒ泊舟極ノテ便利ナリ、市街ハ阿賀崎村ト相接シテ、人烟最モ稠密ナリ、市街ノ中央ニ陵岡アリテ、上ニ玉依姫ノ命ヲ奉祀セリ、之ヲ羽黒ノ神社ト云フ、

玉島港ノ圖



阿賀崎村ニ一小山アリ  
ヲ其脈南方ノ海岸ニ亘  
レリ、山上ノ松林中ニ園  
通寺ト稱スル巨刹アリ、  
此地港南ヲ目下ニシ、海  
望ノ風景太ク佳ナリト  
ス、  
玉島ヨリ東ニ、西ノ浦港  
ノリ、西ニ柏崎、黒崎、寄島  
ノ三村アリ、共ニ皆内海

通船ノ常ニ投錨スル所ナリ、  
寄島ノ海上ニ、三郎島ト稱スル三小島アリ、潮汐  
ノ干満ヲ以テ、毎ニ其景ヲ異ニス、之ヲ郡中海岸  
ノ勝景トス、  
水島トモ云フ、水島ハ、備前ノ上水島ト相對シ、玉島  
ヲ去ル一三三里許進ニ南海上ニ在リ、是ヨリ西方  
備後ニ連レル、一帯ノ海面ヲ水島灘ト云フ、  
遠照山ト云フ、養生ハ、郡中第一ノ高峯ニテ、竹村ノ  
北方ニ峙テリ、其西ヲ地藏峠ト云フ、大峽ト云フ、鴨方  
村ヨリ、小田郡ノ横谷村、矢掛驛等ニ通ヤル山道

ナリ、阿部山ハ、西北隅ニ在リテ、小田郡ノ境界ニ跨レ  
リ是ヨリ西南隅、西大島村ノ海頭ニ御嶽山アリ、  
南方遙ニ水島灘ニ面シテ、小田郡ノ北木、白石ノ  
諸島ト相望ノリ、  
高梁川ハ、東北隅、柳井原村ニテ二派トナリ、一ハ  
窪屋郡ヲ經テ、更ニ郡ノ東境連島村ヲ流レテ、備  
前ノ兒島郡ニ浴ヒ、龜島新田ヨリ海ニ入ル、一ハ  
直ニ南流シ、水江西原、船穂、玉島等ノ諸村ヲ過キ、  
乙島村ニ至リテ、海ニ注ク、此河ハ河源ヨリ此ニ

至リテ、二十餘里、國中第一ノ大河トス、  
一川、阿部山ノ南麓ニ發源シ、鴨方村ヲ貫キテ、稍  
東南ニ向ヒ、地頭下村ヨリ東折シテ、郡ノ中央ヲ  
貫流シ、阿賀崎村ニ至リテ、玉島港ニ入ル、  
物産ハ、綿、木綿、酒、醬油、素麩、乾温、太原燒、竹筴、棕櫚  
蓆、蘿蔔、蕃薯、鯛、鰯、魚、砂魚、白玉等ナリ、

岡山縣地誌略第二卷終

明治十年十二月八日版權免許  
同十一年六月五日期成

編輯人

福岡縣士族

佐久間舜一郎

岡山縣下備前國第二天區二番小區  
御野郡五番町三百四十八番屋敷寄留

岡山縣師範學校藏版

岡山縣士族

大島勝海

岡山縣下備前國第一大區三番小區  
御野郡東中山下貳百六番屋敷

發兌書肆

賣捌

岡山中ノ町

細謹社

書肆

岡西大寺町

弘文南舍



